包括的女性活躍推進事業【明石市】

地域の実情と課題

市内の本社機能を置く事業所の9割以上が中小企業であり、女性活躍への理解が進んでいない状況であるが、中小企業単体の取組は経済的にも困難である。このため本市では、平成27年度から、事業者及び各種団体のネットワーク構築や、事業主及び市民の意識啓発のため研修会等のイベントを複数回にわたり開催してきた。また、平成28年度には女性自身の声を生かした施策に繋げるため、「あかし女性の活躍推進会議」を設置し、当該委員の意見をまとめた政策提言内容に従い、女性活躍推進施策を進めてきている。

目的・目標

・事業主や従事者を対象に研修を実施することで、市内の女性活躍を推進していく。また、多様な主体によるネットワーク組織『あかし女性応援ねっと』（以下「応援ねっと」という。）主催のセミナーや講演会を開催するとともに、交流を深める場を設けることで、加入者数を増やし、女性活躍推進のためのネットワークを拡大していく。
・未来を担う若年層に対し、キャリアデザインが描けるようイベントを行う。
[要因]①「女性の活躍推進」の必要性について理解が十分ではない。②応援ねっとが周知されておらず、加入者数が少ない。③若年層に対するキャリアデザインの重要性の周知が充分でない。

事業の特徴

①女性のキャリアアップを支援するために、リーダーになった女性及び近々リーダーになる女性に対し、3回シリーズで研修を行った。

②女性の活躍推進を推進するためのネットワーク「あかし女性応援ねっと」主催の研修や交流会、講演会を実施し、加入者数の増加を図った。

③市内在学・在住の中学生を対象としたキャリアデザイン支援（リコチャレ）事業を実施した。

連携団体

・あかし女性応援ねっと
・キャタピラージャパン明石事業所

事業の効果

①リーダーになった女性及び近々リーダーになる女性に対し、キャリアアップ応援セミナーを開催。自分の強みと課題を認識し、自分らしいリーダーシップを考える機会となり、リーダーとしてのマインドセットとスキルアップを図った。
②事業所や分野を超えて学び・交流できる場を作ることで、地域全体の女性の活躍推進に向けた機運の醸成を図ることができ、また、会員数を増やすこともできた。
③キャリアデザイン支援（リコチャレ）事業を市内事業所と協働して行った。イベントの中で活躍する女性と交流し、理系の面白さに触れることで、参加者の理系の仕事に対する関心を高めることができた。

今後の課題

市内の本社機能を置く事業所の9割以上が中小企業であり、女性の活躍への理解がまだ十分とは言い難い。しかし、取組を展開するにも中小企業単体では経済的にも困難である。このため事業者及び各種団体のネットワーク「あかし女性応援ねっと」を構築し、市民の意識啓発のための研修会等のイベントを複数回にわたり開催してきた。さらに取組を加速させるためにも、①先進事例の取組紹介、②応援ねっとのネットワークを活かしたセミナーやワークショップなど学びの場と交流する場の提供、③若年層への取組強化が課題である。

事業の概要

自分らしさ発掘ワークショップ【全３回】（女性キャリアアップセミナー）

【開催日時】
〈第１回〉2019年10月20日(日) 13:30~16:00(28名)
〈第２回〉2019年12月　1日(日)　9:30~12:00(26名)
〈第３回〉2020年　1月19日(日)　9:30~13:00(19名)
【会　　場】
〈第１回・第２回〉パピオスあかし５階多目的ルーム
〈第３回〉複合型交流拠点ウィズあかし学習室704

【内　　容】
女性がキャリアアップしていく中で生じる「リーダーになることへのためらい」を解消するツールとして、 MBTI® を使ったワークショップを開催した。『自分らしいリーダーシップとは？』をテーマに、自分と向き合い、発掘し、自分らしさを認識して自分らしいリーダーシップを考える機会とした。最終回では 「Point of You」等の手法も取り入れ、10年後の自分らしいリーダー像を考えた。

【ま と め】
自分の強みと課題を知り、他者との関わり方、いろんな人がいるという気づきを得ることができた。また、欠点と思うことも、リーダーとしてマネジメントしていく上はメリットになり得るという気づきを得ることにより、女性のキャリア形成のためのマインドセットに大きく影響を与えるものであった。

女性応援講演会

【開催日時】2020年2月8日(土) 14:00～16:00
【会　　場】複合型交流拠点ウィズあかし学習室704
【参加者数】＜第1部 講演会＞60名＜第2部 交流会＞40名
【講　　師】白井 文さん（前尼崎市長）
【内　　容】
女性活躍を阻む要素となっている不安や悩みを乗り越え、女性が一層活躍できる社会の実現を目指し、女性をエンパワメントする講演会を開催した。
第２部は、講師への質問をメインとする交流会とした。

【ま と め】
「まず一歩踏み出す」そこからチャンスがうまれ、そのチャンスを断らないで挑戦すれば、また別のチャンスへつながっていく。一歩踏み出す勇気や、限界をつくらず自分らしく進み困難を越えていくことが大切。参加者からは「前向きになった」という声が寄せられた。

Discovery!!理工系女子ワールド（リコチャレイベント）

【開催日時】2019年12月25日（水）9:30～15:30
【会　　場】キャタピラージャパン明石事業所
【参加者数】23名

【内　　容】
本格的に自分の進路を考える前の女子中学生向けに市内企業と協働し「理工チャレンジ(リコチャレ)」を実施。
理系の仕事を体験し、実際に理系企業で働く女性の声を聞くことにより、女子中学生が自分のキャリアについて具体的なイメージを持つ機会を提供した。

【ま と め】
昨年に引き続き２度目の実施となった。定員を上回る応募で抽選となり、参加者全員が「理系への興味が高まった」（平均49%上昇）と回答した。
市内企業であるキャタピラージャパンの全面的な協力の元、昨年からの課題を検討しながら協議を重ね、事故やケガなく終えることができた。
ここでしかできない体験や女性社員との交流は、まだはっきりと将来をデザインしていない中学生にとって、自分のキャリアを考えるよい機会となり、「理工系」という選択肢が特別なことではないこと、女性が活躍できる事業所が身近にあることも実感できた。